

保健便り NO.27

保護者の方へ



平成 30 年 11 月 29 日 平戸市立山田小学校
文責 眞辺 成子

いんとうけつまくねつ

咽頭結膜熱が生月町内で出ています。疑わしい症状がある場合は、病院を受診してください。

いんとうけつまくねつ
咽頭結膜熱

症状

のどの痛みとだるさを訴え、急に39～40℃の高熱が出ます。目は赤く充血し、首のリンパ節が腫れます。

子供によっては関節痛や頭痛、腹痛や下痢を訴え、熱は4～5日くらい続きます。治癒までには約1週間かかります。



どうやって
うつるの？

『飛沫感染』あるいは『接触感染』です。感染者のウイルスが鼻、喉、目に入ると感染します。

感染力が強く、患者が触れた物に触ることで感染する場合があります。潜伏期間は5～7日とされ、治癒後も長く、尿・便にウイルスが排出されます。

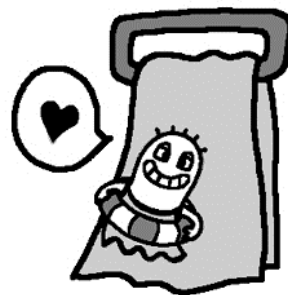


予防

手洗い・うがいは正しく行う

ハンカチやタオルの貸し借りはしない

流水で洗い残しがないように、丁寧に洗いましょう。



感染症予防の基本は、うがい、手洗い、ハンカチ・タオルの貸し借りをしないことです。

出席停止

主要症状が消退した後、2日を経過するまで出席停止です。
咽頭結膜熱と診断されたら、学校にお知らせください。